

2004年センター報告・日誌

* ギールケ文庫保存事業

昨年に引き続き、一橋大学後援会より奨学寄付金の助成を受け、ギールケ文庫の保存修復事業を行った。ギールケ文庫に多数見られる半世紀以上前に日本でバインダーを用いて簡易製本された資料の、保存容器入れ作業・再製本作業を中心に、その他必要な保存処理を行っている。

* フランクリン文庫総目録作成及び CD-ROM 化事業

昨年に引き続き、125周年記念学術・保存事業振興基金の助成を受け、目録のデータシート作成および入力作業を行っている。

第5回西洋古典資料保存講習会

下記の内容で、7月12日(月)から7月14日(水)まで3日間開催し、全国の国公立大学図書館等から6名参加で、実習を中心に行った。

- | | |
|--|-------------------|
| 1 材料と環境 | 増田勝彦 昭和女子大学教授 |
| 2 劣化調査と保存計画 | 名和賢美 社会科学古典資料センター |
| 3 製本構造、調査票の活用、クリーニング、
保存容器、保存製本、書見台 | 岡本幸治 製本家・書籍修復家 |

第24回西洋社会科学古典資料講習会

下記の内容で、11月9日(火)から12日(金)まで4日間開催し、全国の国公立大学図書館等から31名が参加した。

古典研究

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| (1) ウェイトリの経済学 | 只腰親和 横浜市立大学教授 |
| (2) カントからヘーゲルへ
—個人・市民社会・国家— | 高柳良治 国学院大学教授 |
| (3) 18世紀フランスにおける書物と世論
—出版物・噂・裁判— | 森村敏己 一橋大学助教授 |

書誌学

- | | |
|--|------------------|
| (1) 図書館員のための書誌学入門
—記述書誌の読み方を中心に— | 武者小路信和 大東文化大学助教授 |
| (2) 貴重書デジタル化
—HUMI プロジェクトの現状と今後の展開 | 高宮利行 慶應義塾大学教授 |
| (3) 書物の縦横・前後・上下問題に関する一考察
—私的読書空間における本の配置をめぐる— | 高橋達史 青山学院大学教授 |
| (4) 18世紀フランス出版事情 | 長谷川輝夫 上智大学教授 |

保存・修復

(1) 紙資料の保存

増田勝彦 昭和女子大学教授

(2) 本の保存作業

—製本構造と調査表による記録化—

岡本幸治 製本家・書籍修復家

社会科学古典資料センター見学（書庫・所蔵資料・貴重書保存修復工房）

国際シンポジウム「カール・メンガーと自由主義の歴史的諸相」及びカール・メンガー文庫特別展示

シンポジウムは12月18日、19日に佐野書院にて、特別展示は12月17日に社会科学古典資料センターにて行った。

日誌（2004年1月～12月）

1月 利用案内作成

1月21日 第64回社会科学古典資料センター運営委員会

議題：1 一橋大学社会科学古典資料センター利用規則の改正案について

3月5日 第65回社会科学古典資料センター運営委員会

議題：1 一橋大学社会科学古典資料センター規則等の一部改正について

3月2日～11日 蔵書クリーニング

3月31日 一橋大学社会科学古典資料センター年報 第24号発行

Study Series No. 51：河野裕康『賠償問題とヒルファディングの経済政策論』発行

Study Series No. 52：森村敏己『アンシャン・レジムにおける貴族と商業—商人貴族論争（1756～1759）をめぐって—』発行

6月16日 第1回社会科学古典資料センター専門委員会

議題：1 平成15年度事業報告について

2 平成15年度決算報告について

3 平成16年度事業計画について

4 平成17年度概算要求について

5 センター助手のあり方について

7月12日～14日 第5回西洋古典資料保存講習会開催

8月～9月 蔵書クリーニング、蔵書移動及び蔵書点検

10月20日 第2回社会科学古典資料センター専門委員会

議題：1 国際シンポジウム及びカール・メンガー文庫特別展示開催について

2 社会科学古典資料センター棟書庫窓撤去塞ぎ工事について

3 『年報』の編集について

4 『スタディーシリーズ』の編集について

5 図書移動・蔵書点検について

6 第24回西洋社会科学古典資料講習会について

7 カール・メンガー文庫特別展示開催(12月17日)に伴う休館に

ついて

11月9日～12日 第24回西洋社会科学古典資料講習会開催

11月11日～12月6日 社会科学古典資料センター棟書庫窓撤去塞ぎ工事

12月17日 カール・メンガー文庫特別展示開催

12月18日～19日 国際シンポジウム「カール・メンガーと自由主義の歴史的諸相」開催

利用状況（2004年1月～12月）

開館日数 222日

利用者 229人

（学内） 88人

（学外） 77人

（文献複写） 64人

利用冊数 704冊

複写冊数 116冊